



進路、地域支援・連携、PTA だより

かけはし No. 4

発行：令和4年7月21日
横浜市立左近山特別支援学校
進路、地域支援・連携、PTA 部

PTA

○6月16日(木)に、「横浜市PTA連絡協議会 総会」が神奈川県民ホールで行われました。この総会は、横浜市立の小中高等学校、特別支援学校のPTAが一堂に会するものです。午後の開催で、都合をつけることが難しいなか、立候補いただいた1名の方に代表でご参加いただきました。

○6月30日(木)にメ切で、今年度も市P連特支部会を通して、「横浜市教育委員会」への要望書の提出をしました。役員の方に取りまとめていただいた文案の確認など、皆様ご協力ありがとうございました。

○7月4日(月)に、市P連特支部会を通して案内のあった「横浜市教育委員会との意見交換会」が行われました。こちらは、『令和3年12月に公表された「かながわ特別支援教育推進計画(仮称)」(素案修正版)や、令和3年9月に公布された国の「特別支援学校設置基準」を踏まえ、「横浜市における特別支援学校の整備等に関する考え方」を策定』〈案内文より〉するにあたり、保護者の皆さんとの意見交換の場をということで、市P連を通して案内がありました。大変急ぎの参加依頼でしたが、1名の方に代表としてご参加いただきました。ご協力ありがとうございました。

○6月に予定していました、「保護者向け講習会、研修会」は、講師の方のご都合により、秋の実施とさせていただきます。どうぞご了承ください。

○11月のSKYフェスタに向けて、子どもたち向けの企画を検討中です。「保護者向け講習会、研修会」同様、5月に皆さんにご協力いただいたアンケート結果を参考にしながら進めています。

○レインコートへの多数のご希望をいただきありがとうございました。希望された方への配布を無事すませることができました。雨の日にお役立てください。

保護者進路学習会

7月15日(金)に第1回保護者進路学習会を実施しました。当日は、卒業後の進路や福祉制度、実習について、本校の進路専任からお話させていただきました。

第2回は9月20日(火)を予定しております。内容は『移動支援・基幹相談支援センターについて』です。詳細は、実施日が近くなりましたらCOCOOにてお知らせします。

高等部2学年進路個人面談

7月4日(月)～7月8日(金)の期間、高等部2学年を対象に、進路個人面談を行いました。お忙しい中、ご出席ありがとうございました。

左近山地域ケアプラザ作品展

6月25日(土)～26日(日)に作品展がありました。小学部で作った作品を展示していただきました。アマビエがかわいいと大人気だったそうです。

地域ケアプラザでは、地域の方みんなのための施設です。民生委員さんや自治会の方とつながっています。今回、各区の地域ケアプラザのパンフレットを配付します。居住地のケアプラザでもいろいろなイベントを行っていますので、HPや広報を見てみてはいかがでしょうか。



裏面があります



瀬谷区自立支援協議会せやまんまるねっと交流会

6月17日に「地域に知ってもらおう」をテーマに交流会が開かれました。コロナで行事が減っている中、工夫して活動している様子を共有しました。事業所の製品が地区の文化祭の景品として配られたり、移動販売が地域の見守りを兼ねていたり、「青空市場」として事業所の軒先で販売を定期的にする事で、高齢者のコミュニティの場となったりしている例が発表されました。その後のグループごとの話し合いでは、「小さなことから始めよう」「少しでも継続していこう」「能動的に自分たちから動こう(例えば、グループホームから地域の避難訓練などに参加しよう。日中活動の事業所へ地域の方に来てもらおう)」「シャッター街があるので、そこでイベントをやりたい」「医療的ケアのための看護師を育てる活動ができないかな」などいろいろな意見が出ました。それぞれの事業所でできることから取り組んでいます。

港南区自立支援協議会 サンフラワーあったかいね(重症心身障害児者家族会)

6月17日に「安心防災帳」を家族会のみなさんが実際にやってみました。自宅で備えをすることが大事なので、やってみて、足りなかった部分に気付くことができました。港南中央地域ケアプラザの地域交流コーディネーターが、人的備えの部分の大切さを伝えていました。「何かの時に助けてもらえる」、そんな関係を地域に作っていきたくないと港南区では社会福祉協議会を中心にケアプラザ、基幹相談支援センター、区役所、訓練会などととも「つながり事業」に取り組んでいます。今年度の事業が決まりましたらお知らせします。

「サンフラワーあったかいね」の次回は、9月13日(火)10:30~そよかぜの家3階です。感染状況によっては、オンラインになるかもしれません。

*「安心防災帳」: 国立障害者リハビリテーションセンター研究所 福祉機器開発室
福祉デザインワークショップで作成した 障害者の災害対策チェックキットです。

磯子区自立支援協議会重心部会

今年度は、テーマを「移動支援」と「緊急支援」の2つに絞りそれぞれに分かれて話し合いをしています。「移動支援」では、高齢者がタクシーを利用してお出かけイベントを行い好評だった事例から、イベントにUDタクシーを利用できないかと話しています。「緊急支援」では、緊急事態が起こる前に、いろいろなサービスとつながってほしいと、サービスを利用する良さが伝わるようなパンフレットを作ろうと計画しています。



保土ヶ谷区自立支援協議会全体会

6月30日(木)に全体会がZOOMで行われがました。部会構成の見直しを中心に今年度の協議会の方針が説明されました。保土ヶ谷区の目標は「知る、伝える、繋がる、広げる保土ヶ谷区」です。本校からは、今年度「防災部会」「こども部会」に参加します。

横浜市『障害福祉のあんない』

横浜市『障害福祉のあんない』とは、横浜市在住の障害児・者やその家族の方々が利用できる福祉サービスについて書かれた冊子です。冊子は、障害のある方・ご家族には、各区福祉保健センターで無償配布をしています。2022年度版冊子は、「資料編地域活動施設一覧表、入所・通所一覧表」は無くなり、スリムになったそうです。施設一覧については、横浜市のHPや後述の「横浜市障害福祉のあんないアプリ」で検索することができます。

2022年度版には、「横浜市障害福祉のあんないアプリ」もできました。アプリでは、制度や事業所の検索機能がついて便利になっています。無料でダウンロードできますので、ぜひ、ご利用ください。